



Document Solutions

> PRINT

ECOSYS P8060cdn

クイックガイド



はじめに

本製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書は、本製品を良好な状態でご使用いただくために、正しい設置のしかたや操作方法、および簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ず本書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。

※ 本書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますので御了承ください。

こんなことができます

本機は、次の機能を備えています。

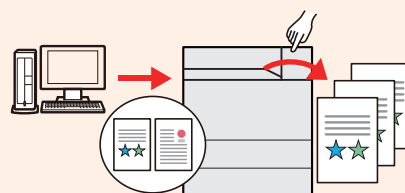
プリンター機能

本機をネットワークプリンターとして使用できます。USBメモリーから直接PDFデータを印刷することもできます。

 プリンター機能を使う ▶ 20ページ

Wi-Fi、Wi-Fi Direct を使用した印刷も可能です。

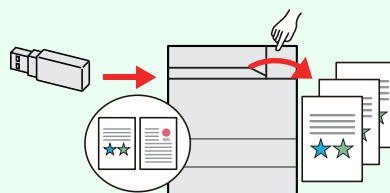
 使用説明書 2章「設置と機械のセットアップ」



文書ボックス機能

パソコンからの印刷データを本機内に保存したり、さまざまに活用できる機能です。

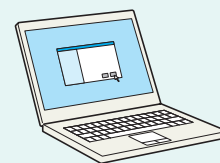
 べんりな使いかた ▶ 25ページ



パソコンからの設定機能

Command Center RXを使って、本機の状態や設定内容の確認、ネットワークやセキュリティの設定を変更できます。IPアドレスを入力するだけで本機に簡単にアクセスでき、管理がスムーズに行えます。

 パソコンから本機を設定する ▶ 15ページ



付属マニュアルの紹介

本製品に付属のDVD (Product Library) には、PDF 形式のマニュアルが収録されています。目的に応じてお読みいただき、本機を十分にご活用ください。

付属の各マニュアル(印刷物)の概要

- | | |
|------------------|--|
| 早く使ってみたい | ▶ クイックガイド(本書)
本機の基本的な使いかたや、べんりな使いかた、トラブルでこまったときの対処方法などについて説明しています。 |
| 安全に使うためには | ▶ セーフティーガイド
本機の設置環境や使用上の注意事項について説明しています。本機を使用する前に必ずお読みください。
セーフティーガイド(ECOSYS P8060cdn)
本機の設置スペース、注意ラベルなどについて説明しています。本機を使用する前に必ずお読みください。 |

付属のDVDに収録されている各マニュアルの概要



- | | |
|--------------------------------|---|
| 本機を使いこなすには | ▶ 使用説明書*
用紙のセットやプリントの操作方法、各種初期設定などについて説明しています。 |
| ICカードを使うには | ▶ ICカード認証キット(B)使用説明書
ICカードで認証を行うための操作手順について説明しています。 |
| セキュリティを強化したい | ▶ Data Security Kit (E)使用説明書
Data Security kit (E)の導入・運用手順とデータの上書き消去、暗号化について説明しています。 |
| 登録・設定をかんたんにしたい | ▶ Command Center RX操作手順書
パソコンからWeb ブラウザーで本機にアクセスし、設定の変更や確認を行う方法について説明しています。 |
| パソコンから印刷したい | ▶ プリンタードライバー操作手順書
プリンタードライバーをインストールする方法や、プリンター機能について説明しています。 |
| PDFを直接印刷したい | ▶ KYOCERA Net Direct Print操作手順書
Adobe Acrobat/Reader を起動せずにPDF ファイルを印刷できる機能について説明しています。 |
| ネットワーク上の本機やプリンターの整理をしたい | ▶ KYOCERA Net Viewer操作手順書
KYOCERA Net Viewerで、ネットワーク上のプリントシステム(本機)を監視する方法について説明しています。 |
| プリンタードライバーを介さずに印刷したい | ▶ プリスクライプコマンドリファレンスマニュアル
ネイティブプリンター言語(プリスクライプコマンド)について説明しています。
▶ プリスクライプコマンドテクニカルリファレンス
プリスクライプコマンドの各種機能や制御を、エミュレーションごとに説明しています。 |

DVDのマニュアルをご覧になるためにはAdobe Reader のバージョン8.0 以上をインストールする必要があります。

* 弊社のホームページからダウンロードすることができます。
(<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/manual/>)

目次

操作パネルの使いかた

操作パネルの機能	6
タッチパネル（ホーム画面）	7
テンキー	7
ヘルプ画面の使いかた	8
ログイン画面が表示されたときは	8

ソフトウェアのインストール

付属のソフトウェアについて	9
収録ソフトウェア（Windows）	9
Windows にプリンタードライバをインストールする	10
Macintosh にプリンタードライバをインストールする	12
ソフトウェアのアンインストール方法	14

パソコンから本機を設定する

Command Center RX を使ってパソコンから設定する	15
--	----

共通操作

電源の入れかた / 切りかた	16
低電力モードについて	16
スリープについて	16
省エネ機能の設定	17
用紙のセット	18
カセットに用紙をセットする	18
手差しトレイに用紙をセットする	19
用紙の取り扱い上の注意	19

プリンター機能を使う

印刷のしかた	20
プリンタードライバの印刷設定について	21
はがきや封筒に印刷する	22
原稿サイズの登録について	22
印刷を中止するときは	23

べんりな使いかた

べんりな機能	24
効率よく作業したい	24
資料をきれいに作りたい	24
経費を節約したい	25
セキュリティを強化したい	26
もっと使いこなしたい	27

こんなときどうしたらいいの

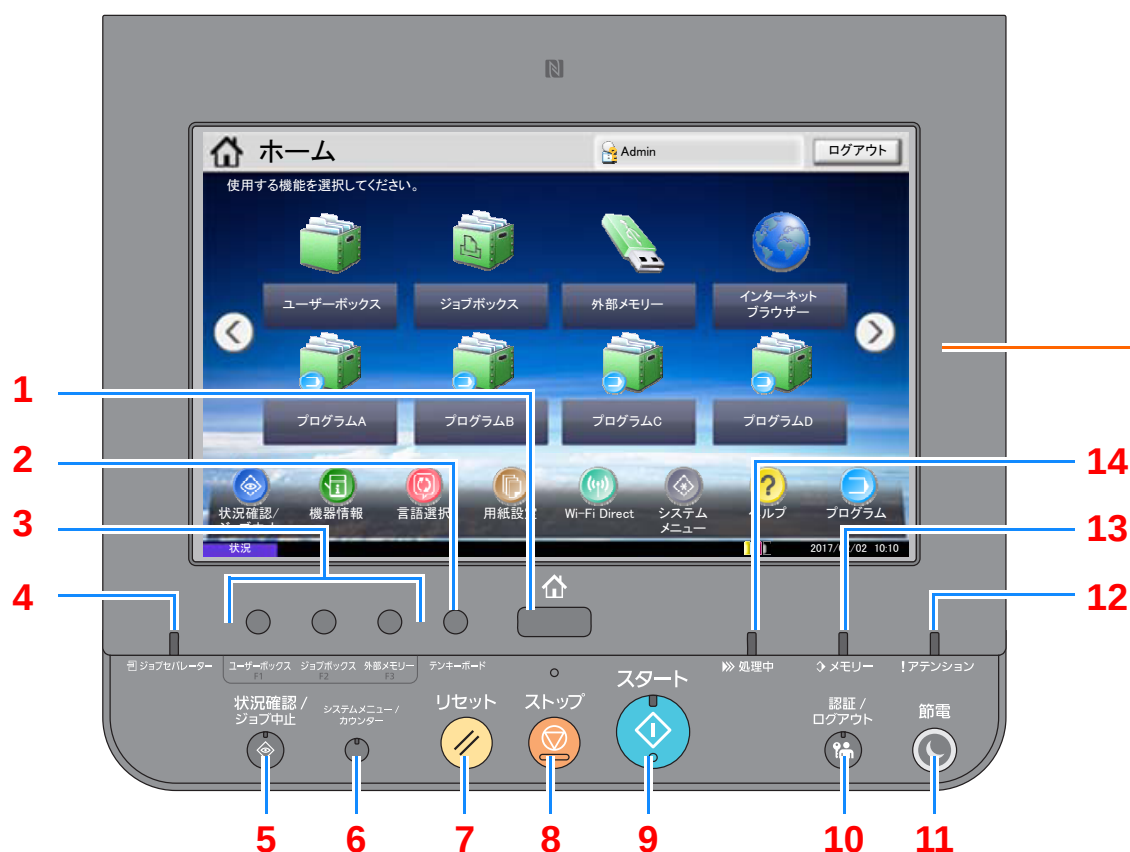
エラーが発生したら	28
うまく印刷できないときは	28
紙づまりが発生したら	29
トナーコンテナ・廃棄トナーボックスの交換	30
トナーコンテナ	30
廃棄トナーボックス	30
ステープル針の補充	31
カウンターの確認	32
レポートの印刷	32
日付と時刻の設定	33

本機のシリアル番号の確認

本機のシリアル番号の確認	34
--------------------	----

操作パネルの機能

操作パネルのキーと表示、タッチパネルの説明をします。



- 1 [ホーム]キー:ホーム画面を表示します。
- 2 [テンキーボード]キー:タッチパネル上にテンキーを表示します。
- 3 機能キー:文書ボックスなどの各種機能/アプリケーションを登録できるキーです。
- 4 [ジョブセパレーター]ランプ:ジョブセパレーターのトレイに用紙があると点灯します。
- 5 [状況確認/ジョブ中止]キー:状況確認/ジョブ中止画面を表示します。
- 6 [システムメニュー/カウンター]キー:システムメニュー画面を表示します。
- 7 [リセット]キー:設定値を初期状態に戻します。
- 8 [ストップ]キー:動作中のジョブを中止、または一時停止します。
- 9 [スタート]キー:印刷を開始したり、設定動作の処理を開始したりします。
- 10 [認証/ログアウト]キー:ユーザー認証と各ユーザーの操作を終了(ログアウト)します。
- 11 [節電]キー:本機をスリープ状態にします。スリープ状態のときはスリープから復帰します。
- 12 [アテンション]ランプ:エラーが発生してジョブが停止すると点灯または点滅します。
- 13 [メモリー]ランプ:ハードディスク、USBメモリー(汎用品)にアクセス中に点滅します。
- 14 [処理中]ランプ:印刷処理中やプリントデータの受信中に点滅します。

タッチパネル(ホーム画面)

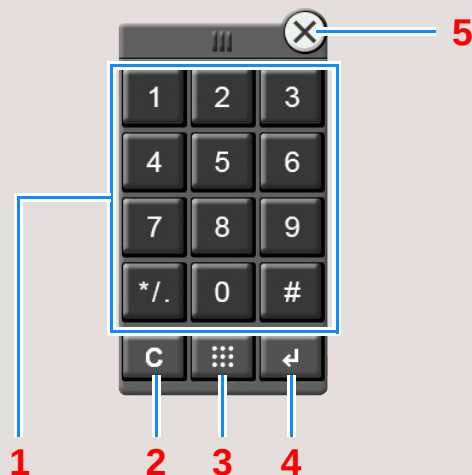
操作パネルの[ホーム]キーを選択すると表示される画面です。アイコンをタッチすると対応する画面が表示されます。



- 1 状況に応じてメッセージを表示します。
- 2 1ページに8個の機能アイコンを表示できます。(5ページまでアイコンを追加可能)
- 3 最大で8個のタスクアイコンを表示します。
- 4 日付やトナー残量などステータスを表示します。
- 5 ページを切り替えます。画面をタッチした状態で指を左右に動かすことでも表示を切り替えることができます(スワイプ操作)。
- 6 ログアウトします。
- 7 ログインしているユーザー名を表示します。

テンキー

数字を入力するときは、操作パネルの[テンキーボード]キーを選択するか、入力するエリアを選択するとタッチパネル上にテンキーが表示されます。



- 1 数値を入力します。
- 2 入力した数値を消去します。
- 3 短縮キーです。ユーザーID、プログラム番号など、番号で登録内容を指定します。
- 4 テンキーの入力を確定します。
- 5 テンキーを閉じます。

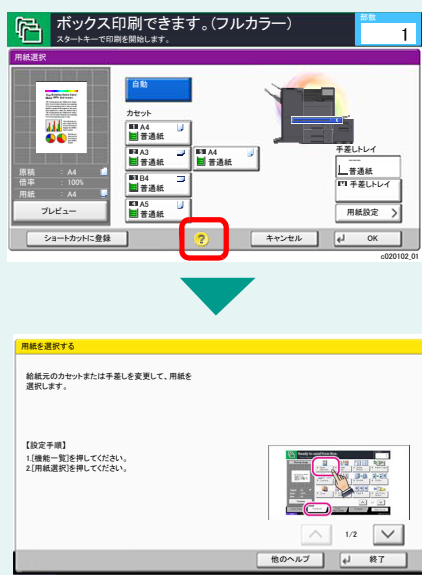
ワンポイント

オプションのテンキーボードを装着している場合は、タッチパネルにテンキーは表示されません。

ヘルプ画面の使いかた

操作に困ったときは、タッチパネルで使いかたを確認できます。

ヘルプ画面について



各機能の設定画面でタッチパネルの[ヘルプ]を選択すると、各機能のヘルプ画面を表示します。ヘルプ画面では機能説明や操作方法を確認できます。

また、ホーム画面の[ヘルプ]を選択するとヘルプリストを表示します。

ヘルプ画面の説明

機能説明や操作方法を表示します。

ヘルプタイトル

説明文が表示しきれない場合、[▽]または[△]を選択して上下にスクロールさせます。

ヘルプリストを表示します。

ヘルプ画面を閉じて、元の画面に戻ります。

ログイン画面が表示されたときは

ログインユーザー名とログインパスワードを入力してください。



ログインユーザー名とログインパスワードの工場出荷時の値は下記が設定されています。

ログインユーザー名:6000

ログインパスワード:6000

ユーザー名、ログインユーザー名、ログインパスワードは、セキュリティ保護のため定期的に変更することをおすすめします。

▶使用説明書9章「ユーザー認証、集計管理(ユーザー管理、部門管理)」の「ユーザー情報を変更する」参照

付属のソフトウェアについて

ここでは、本機に付属のDVD(Product Library)からソフトウェアをインストールする方法を説明します。

インストールする環境やOS のバージョンによって使用できるソフトウェアは異なります。

各ソフトウェア(ドライバー/ ユーティリティ)の詳細なインストール方法および使用方法は、DVDに収録されている使用説明書または操作手順書を参照してください。

収録ソフトウェア(Windows)

インストール方法は、[エクスプレスインストール]と[カスタムインストール]の2通りから選ぶことができます。[エクスプレスインストール]が標準のインストール方法になります。[エクスプレスインストール]でインストールされないものは、[カスタムインストール]でインストールしてください。[カスタムインストール]でのインストールについては、DVD収録の使用説明書を参照してください。

ソフトウェア	説 明	エクスプレスインストール
KX ドライバー (KX DRIVER)	パソコン上のデータを本機で印刷するためのドライバーです。1つのドライバーで、複数のページ記述言語(PCL XL、KPD Lなど)をサポートします。本機の持つ機能を最大限に活かしてご利用いただけるプリンタードライバーです。PDFデータを作成する場合はこのドライバーを使用してください。	●
KX XPS プリンタードライバー (KX XPS DRIVER)	マイクロソフト社が開発したXPS(XML Paper Specification)フォーマットに対応したプリンタードライバーです。	-
Mini プリンタードライバー (PCL/KPD L) (KPD L mini-driver/PCL mini-driver)	PCL、KPD LのそれぞれをサポートしたMicrosoft Mini Driver形式のドライバーです。本機の持つ機能やオプション類の機能のうち、本ドライバーでは使用できる機能に制限があります。	-
KYOCERA Net Viewer	ネットワーク上の本機をモニターすることのできるユーティリティです。	-
Status Monitor	本機の状態を監視し、報告するユーティリティです。	●
KYOCERA Net Direct Print	Adobe Acrobat/Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷することができます。	-
フォント(FONTS)	本機の内蔵フォントをアプリケーションソフトで使用するための表示フォントです。	●

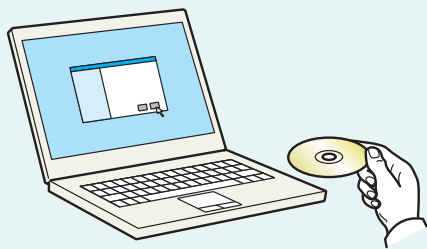
ワンポイント

弊社のホームページから、各種ソフトウェアをダウンロードすることができます。
(<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/>)

Windowsにプリンタードライバーをインストールする

ソフトウェアのインストール手順を説明します。(画面はWindows 8.1です。)

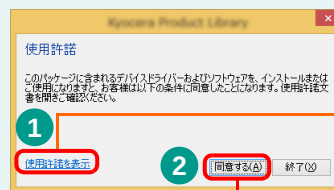
1 インストール画面を表示する



ワンポイント

- ソフトウェアをインストールするときは、管理者権限でログオンする必要があります。管理者権限については、ネットワーク管理者に確認してください。
- 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示された場合、[キャンセル]をクリックしてください。
- 自動再生画面が表示されたら、[setup.exeを実行]をクリックしてください。
- ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックしてください。

2 メニュー画面を表示する

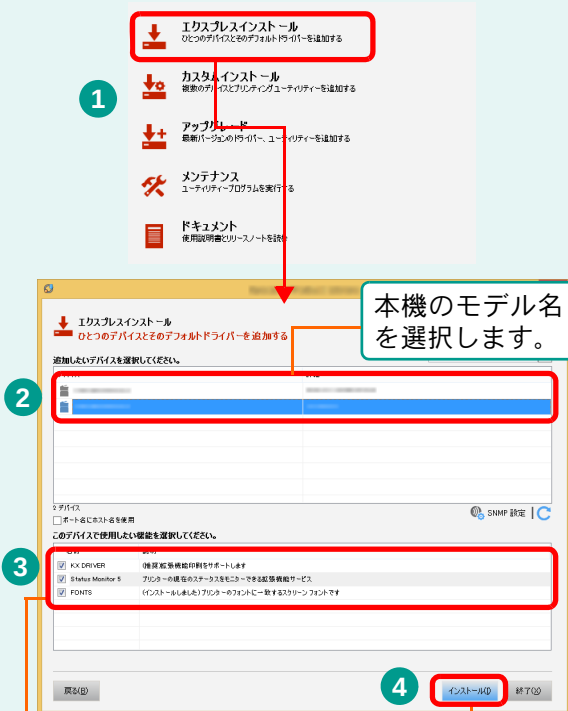


[使用許諾を表示]をクリックして、使用許諾契約をお読みください。



メニュー画面が表示されます。

3 エクスプレスインストール

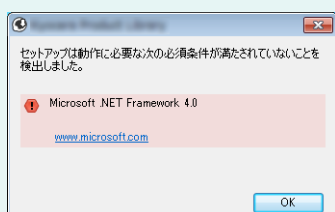


使用する機能を選択します。

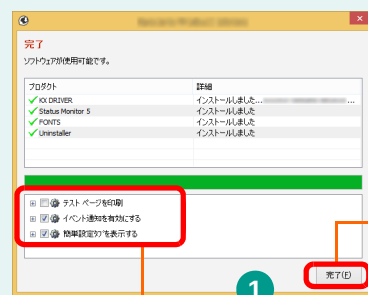
インストールを開始します。

ワンポイント

- Wi-FiまたはWi-Fi Directが使用できる状態に設定されている場合は、ポート名に必ずIPアドレスを指定ください。ホスト名を指定するとインストールが失敗することがあります。
- 本機の電源が切れている場合、本機は検出されません。本機が検出されない場合、本機とパソコンがネットワークまたはUSB ケーブルで接続され、本機の電源が入っていることを確認して、C(更新) をクリックしてください。
- Windows セキュリティ画面が表示された場合、[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックしてください。
- ステータスモニターをインストールする場合、あらかじめMicrosoft.NET Framework 4.0のインストールが必要です。



4 インストールの終了



[完了]をクリックします。

[テストページを印刷]

テストページを出力します。

[イベント通知を有効にする]

ステータスモニターを有効にします。

ステータスモニターについては、DVD 収録の使用説明書を参照してください。

[簡単設定タブを表示する]

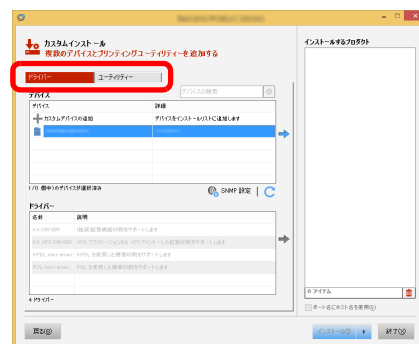
印刷設定に簡単設定タブを表示します。

(21ページの「簡単設定」タブを参照)

これで、ソフトウェアのインストール手順は終了です。画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動してください。

カスタムインストールする場合

インストールするドライバーとユーティリティを選択することができます。



付属のソフトウェアについて▶9ページ

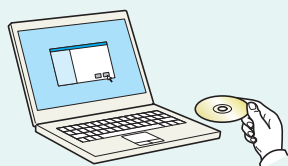
ワンポイント

カスタムインストールについては、DVD収録の使用説明書を参照してください。

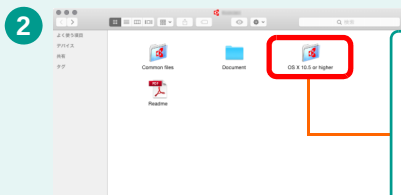
Macintoshにプリンタードライバーをインストールする

Macintoshでは、本機のプリンター機能が使用できます。次の手順でプリンタードライバーをインストールしてプリンターを追加してください。(Mac OS X 10.10を例に説明します。)

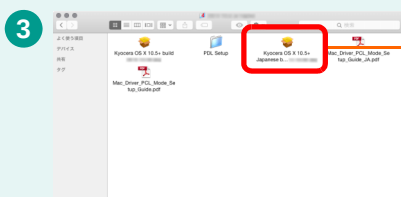
1 インストール画面を表示する



DVD を挿入し、Kyocera アイコンをダブルクリックしてください。



使用しているOSのバージョンのフォルダーをダブルクリックしてください。

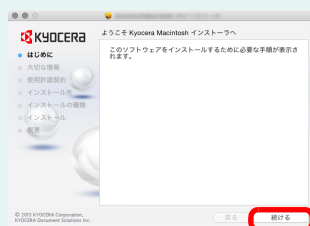


[Kyocera OS X x.x Japanese]をダブルクリックしてください。プリンタードライバーのインストールプログラムが起動します。

ワンポイント

- Macintoshで印刷する場合は、本機のエミュレーションの設定で「KPDL」または「KPDL(自動)」を選択してください。設定方法については使用説明書8章「システムメニュー」の「プリンター」を参照してください。
- Bonjourで接続する場合は、本機のネットワーク設定でBonjourを有効にしてください。設定方法については使用説明書8章「システムメニュー」の「システム/ネットワーク」を参照してください。

2 プリンタードライバーをインストールする



インストールプログラムの表示に従ってプリンタードライバーをインストールしてください。

ワンポイント

ソフトウェアをインストールするときは、管理者権限でログインする必要があります。管理者権限については、ネットワーク管理者に確認してください。

以上でプリンタードライバーのインストールは完了です。

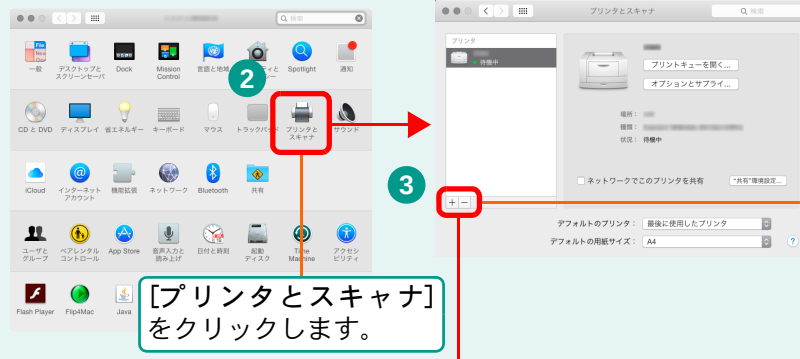
USB接続の場合は、自動的に本機の認識と接続が行われます。

ネットワーク接続の場合は、続けてプリンターの設定を行ってください。

3 プリンターを設定する(ネットワーク接続時)

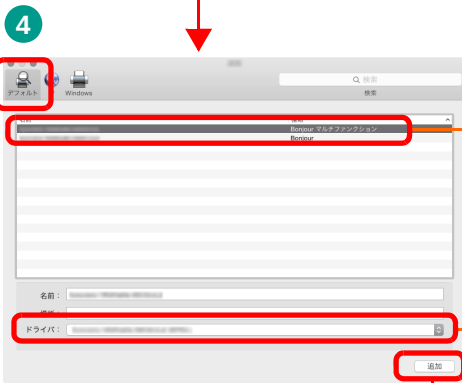
1

システム環境
設定画面を
表示します。



[プリンタとスキャナ]
をクリックします。

プリンターを
追加するため、
[+]をクリッ
クします。



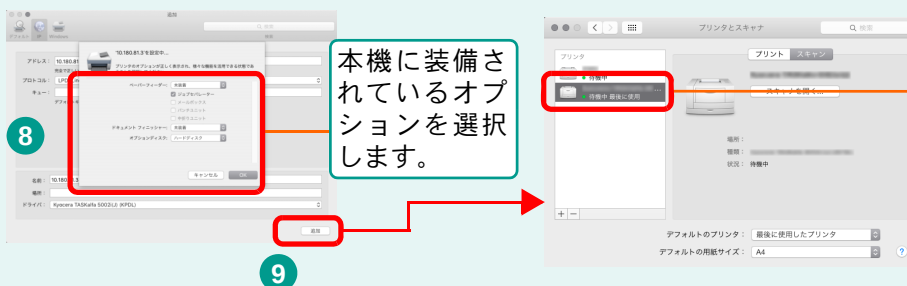
4

本機を選択します。

6

「ドライバ」からドライバーを選択します。

7



8

本機に装備さ
れているオプ
ションを選
択します。

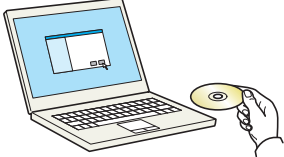
9

設定したプリン
ターが追加され、
印刷設定作業は
終了です。

ソフトウェアのアンインストール方法

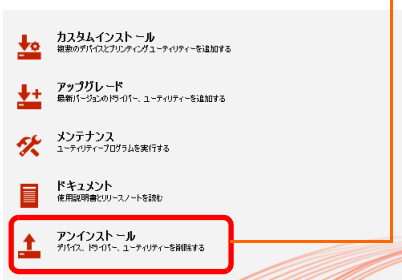
Windowsでインストールしたソフトウェアをアンインストールする場合は、以下の手順を行ってください。

1

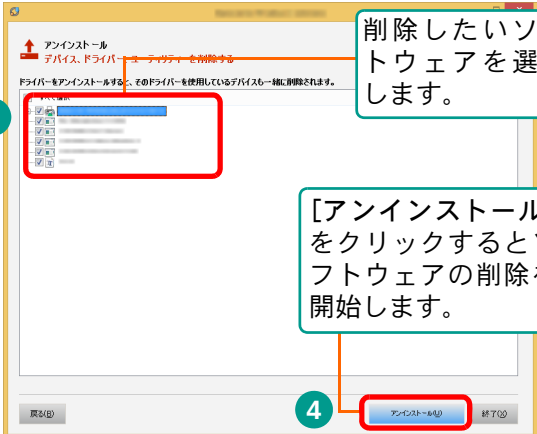


ソフトウェアのインストールと同じ手順で進み、[アンインストール]をクリックします。

2



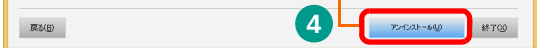
3



削除したいソフトウェアを選択します。

[アンインストール]をクリックするとソフトウェアの削除を開始します。

4



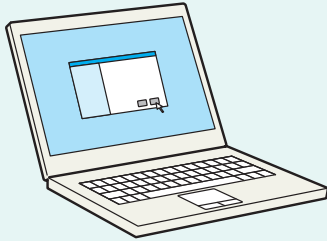
ワンポイント

- Windowsのプログラムメニューからもアンインストールすることができます。
チャームの[検索]をクリックし、検索欄に[プロダクトライブラリーのアンインストール]と入力します。検索された一覧の中から[プロダクトライブラリーのアンインストール]を選択します。
Windows 7の場合は、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Kyocera] → [プロダクトライブラリーのアンインストール]を順にクリックしてアンインストールプログラムを起動し、ソフトウェアのアンインストールを行ってください。
KYOCERA Net Viewerや、KYOCERA Net Direct Printをインストールしているときは、個別のアンインストーラーが別途起動しますので、画面の指示に従い、それぞれのアンインストール作業を行ってください。

Command Center RXを使ってパソコンから設定する

Command Center RXは、プリントシステムの設定や管理を行うツールです。本機の状態や設定内容の確認、ネットワークやセキュリティの設定変更などができます。Command Center RXは、本機をネットワークに接続してご使用の場合に、同一ネットワークに接続されたパソコンからアクセスできます。

1 インターネットエクスプローラーを起動する



Web ブラウザー(インターネットエクスプローラーなど)を起動してください。

2 本機のIPアドレスまたはホスト名を入力する



アドレスバーまたはロケーションバーに本機のホスト名またはIP アドレスを入力してください。

本機のIP アドレスまたはホスト名は、本機ホーム画面の[機器情報]→[識別情報/ネットワーク]で確認できます。

例) https://10.180.81.1/(IPアドレスの場合)

https://MFP001(ホスト名がMFP001の場合)

▶使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「機器情報を表示する」参照

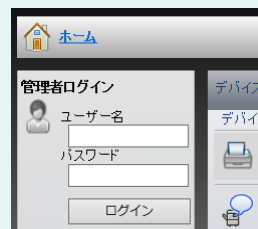
ワンポイント

- 「このWeb サイトのセキュリティ証明書には問題があります」の画面が表示された場合、証明書の設定をしてください。詳細は、Command Center RX操作手順書を参照してください。または、証明書を設定しないでこのまま続行することもできます。
- Command Center RXで設定内容を変更する際は、本機の管理者権限でログインする必要があります。工場出荷時の値は下記が設定されています。

ログインユーザー名: Admin

ログインパスワード: Admin

(大文字・小文字は区別されます。)



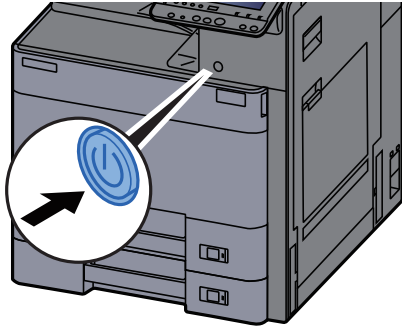
▶Command Center RX 操作手順書参照

電源の入れかた/切りかた

電源の入/切は、正しい手順で行ってください。

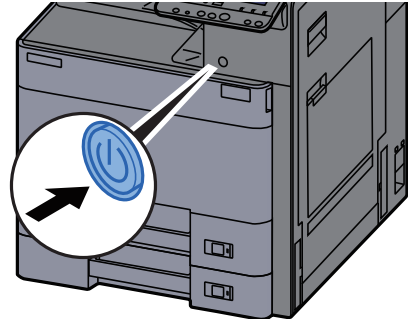
電源の入れかた

電源スイッチを入れます。



電源の切りかた

電源スイッチを切ります。



電源オフ時の確認を設定しているとシャットダウンの確認画面が表示されます。

▶ 使用説明書8章「システムメニュー」の「共通設定」の「電源オフ時の確認」参照

低電力モードについて

一定時間操作がないと自動でタッチパネルを暗くして消費電力を低減します。この状態を低電力モードと呼びます。

低電力モード中は、タッチパネルには「低電力中です。」が表示されます。

低電力モード中に印刷データが送られてくると、自動的に復帰して印刷を開始します。切り替わる時間は、1～240分の間(1分単位)で設定できます。

▶ 使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「省エネ機能を使う」と8章「システムメニュー」の「日付/タイマー/節電」の「低電力モード時間」を参照してください。

スリープについて

[節電]キーを選択すると、節電ランプだけが点灯し、タッチパネルや他のランプは消灯して消費電力を最小限に抑えます。この状態をスリープと呼びます。スリープ中に印刷データが送られてくると、タッチパネルは消灯したまま印刷されます。

オートスリープ

一定時間操作がないと自動でスリープ状態に切り替わる機能です。切り替わる時間は、1～240分の間(1分単位)で設定できます。

▶ 使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「省エネ機能を使う」と8章「システムメニュー」の「日付/タイマー/節電」の「スリープ時間」を参照してください。

ワンポイント

- 電源が切れるまでに、約3分かかる場合があります。
- 電源スイッチを切ると、パソコンからの印刷ができなくなりますのでご注意ください。

省エネ機能の設定

省エネ機能は、ウィザード形式(対話選択形式)で簡単に設定することができます。

省エネ機能を設定する

簡単セットアップウィザードでは、次の省エネ機能が設定できます。

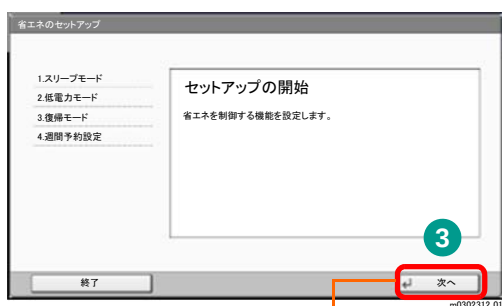
ステップ	設定内容
1. スリープモード	スリープ時間 スリープレベル
2. 低電力モード	低電力モード時間
3. 復帰モード	節電復帰レベル
4. 週間予約設定	週間予約 スケジュール リトライ回数 リトライ間隔

ワンポイント

管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。8 ページの「ログイン画面が表示されたときは」を参照してください。

- 1 システムメニュー / カウンター

- 2 [簡単セットアップウィザード]→「省エネのセットアップ」[次へ]の順に選択します。



[次へ] を選択し、画面の指示に従って設定します。

設定が終わったら[完了]を選択してください。

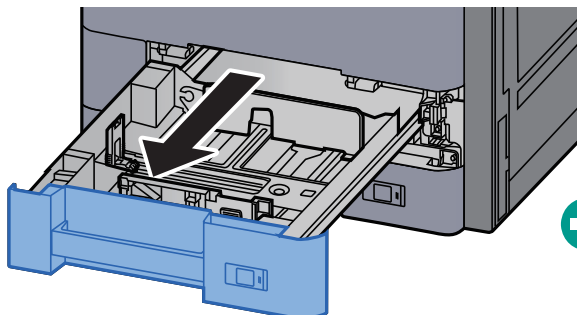
- ▶ 使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「簡単セットアップウィザードを設定する」参照

用紙のセット

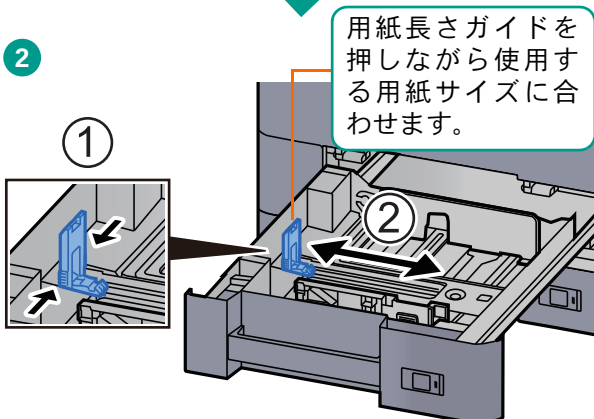
カセットに用紙をセットする

1 カセットのサイズを調整する

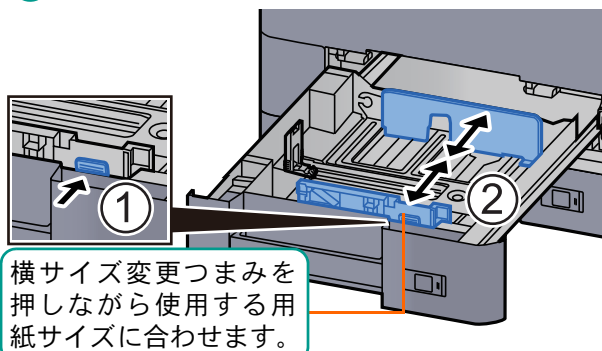
1



2

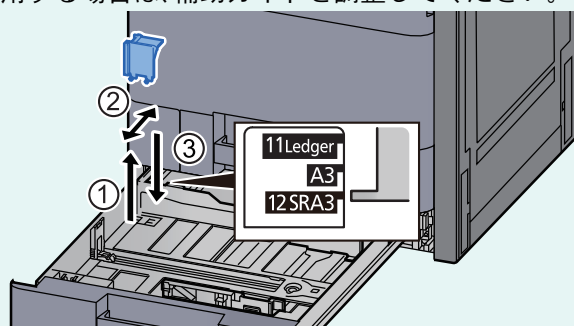


3



ワンポイント

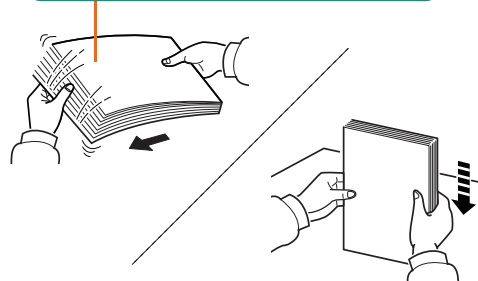
カセット2でSRA3/12×18"、A3、Ledgerの用紙を使用する場合は、補助ガイドを調整してください。



2 用紙をセットする

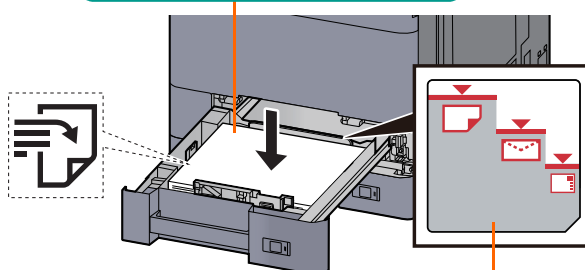
1

図のように用紙をさばきます。



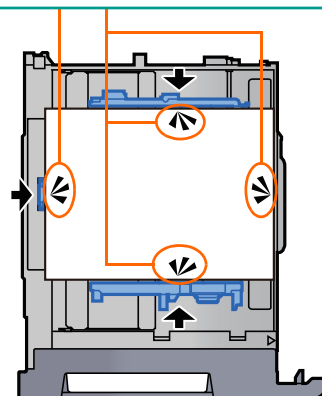
2

印刷する面を上にしてセットします。



3

ガイドと用紙の間に隙間がないか確認し、ガイドを微調整します。



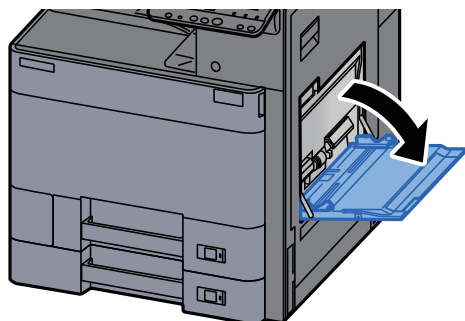
4

カセットを閉じます。

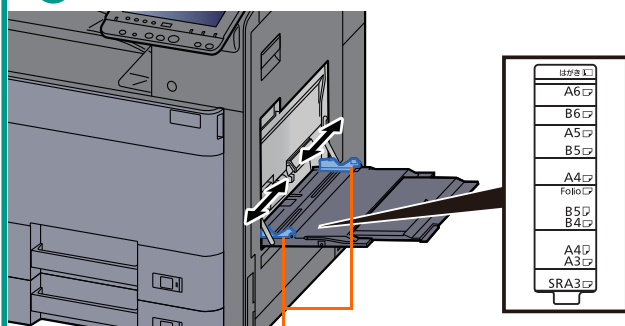
手差しトレイに用紙をセットする

用紙をセットする

1



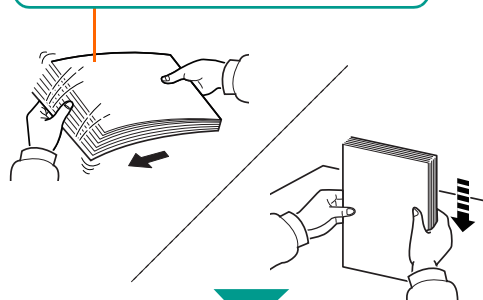
2



手差しトレイのサイズを調整します。

3

図のように用紙をさばきます。



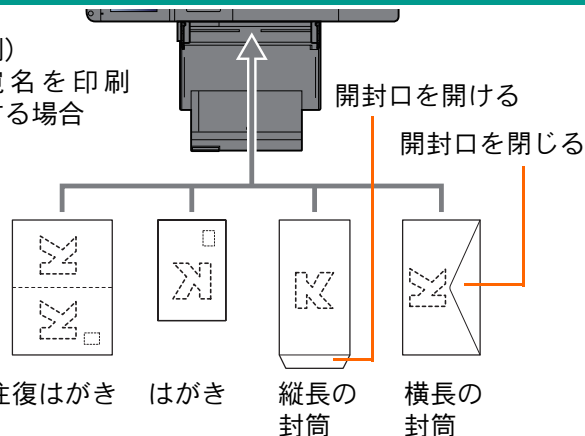
4



手差しトレイに用紙をセットするときは、用紙幅ガイドに合わせて、用紙を止まる位置まで挿入してください。

封筒・はがきをセットするとき

例)
宛名を印刷する場合



印刷面を下にしてセットしてください。
一度にセットできる枚数は、封筒は10枚、はがきは30枚です。

ワンポイント

- 往復はがきは折られていないものをセットしてください。
- 封筒のセットのしかた(向き、裏表)は、封筒の種類によって異なります。正しくセットしないと、異なった方向、異なった面に印刷されることがあります。

用紙の取り扱い上の注意

- 用紙に折れやカールなどがある場合は、まっすぐにのばしてください。折れやカールがあると、紙づまりの原因となります。
- 包装紙から出した用紙を高湿環境に放置すると、湿気でトラブルの原因となります。カセットに入れた残りの用紙は、用紙保管袋に入れて密封保管してください。また、手差しトレイに残った用紙も、保管袋に入れて密封保管してください。
- 用紙をカセット内に長期間セットしたままにすると、用紙がカセットヒーターの熱によって変色する場合があります。
- 本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気から守るため、カセットから用紙を取り出し、保管袋に入れて密封保管してください。
- 再利用紙(一度印刷された用紙)を使用する場合は、必ずステープル針やクリップなどを外してください。ステープル針やクリップが残ったままだと、画像不良や故障の原因となります。

カセットや手差しトレイの詳細な使用方法について

- ▶ 使用説明書3章「本機を使用する前に」の「用紙をセットする」と5章「本体側の操作」の「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。

印刷のしかた

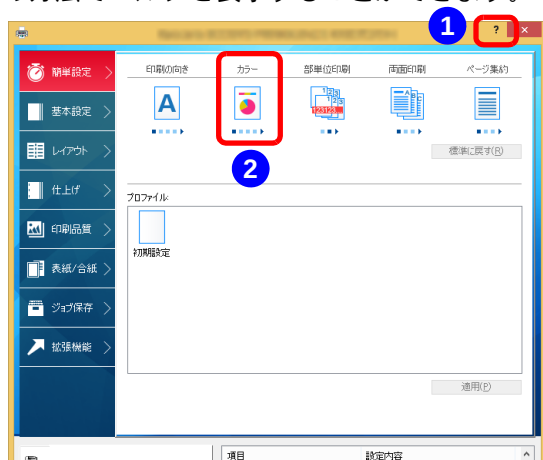
ここでは基本的な印刷のしかたを説明しています。操作方法はWindows 8.1 で説明しています。

付属のDVD (Product Library) からプリンタードライバーをインストールすると、パソコンで作成した文書を本機で印刷することができます。

🔍 Windowsにプリンタードライバーをインストールする▶10ページ

プリンタードライバーのヘルプの見かた

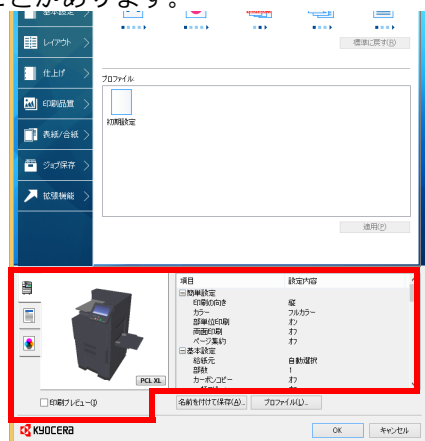
プリンタードライバーにはヘルプが用意されています。印刷設定項目について知りたいときは、プリンタードライバーの印刷設定画面を表示し、次の2つの方法でヘルプを表示することができます。



- ・設定画面右上の[?]ボタンをクリックし、続けて知りたい設定項目をクリックします。
- ・知りたい設定項目をクリックし、キーボードの[F1]キーを押します。

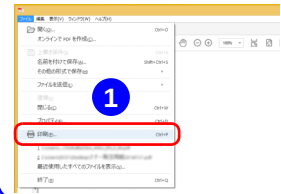
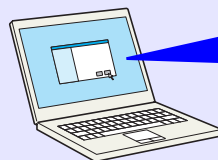
印刷設定画面の表示について

お使いのディスプレイの解像度によっては、プリンタードライバーの下部に現在の設定値が表示されることがあります。



パソコンから印刷する

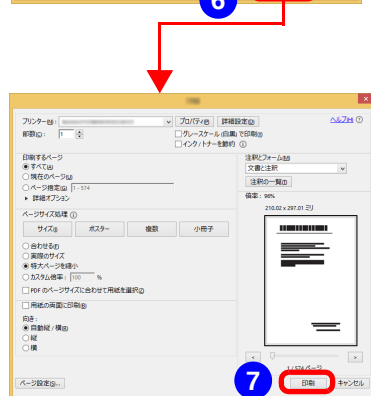
アプリケーションソフトから印刷を行います。



プリンターを選択します。



印刷する用紙のサイズを選択します。



プリンタードライバーの印刷設定について

プリンタードライバーの印刷設定画面でそれぞれのタブをクリックして、必要な設定をしてください。
詳しくは、プリンタードライバー操作手順書を参照してください。

[簡単設定]タブ

よく使う機能を簡単に設定できるアイコンが用意されています。アイコンをクリックするごとに印刷結果と同様のイメージに切り替わり、設定が反映されます。



[基本設定]タブ

よく使う基本的な機能がまとめられたタブです。
用紙のサイズや排紙先、両面印刷の設定ができます。

[レイアウト]タブ

ブックレット印刷、ページ集約、ポスター印刷、変倍などさまざまなレイアウトで印刷するための設定ができます。

[仕上げ]タブ

とじ方向やステープルなど、印刷した用紙の仕上げに関する設定ができます。

[印刷品質]タブ

印刷結果の品質に関する設定ができます。

[表紙/合紙]タブ

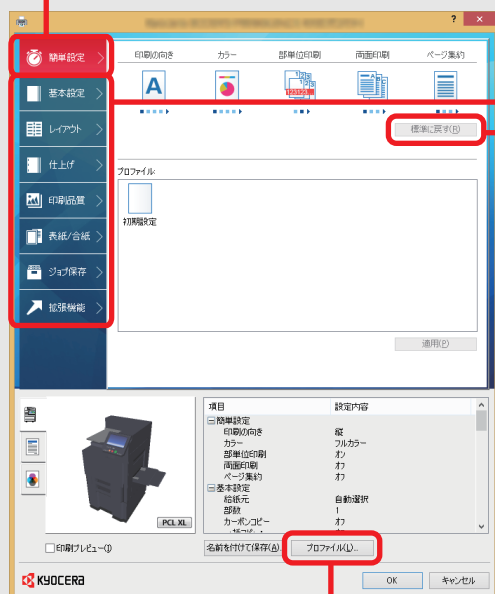
印刷ジョブ用に表紙や合紙を作成したり、OHPフィルムの間に合紙を挿入できます。

[ジョブ保存]タブ

印刷データをパソコンから本機に保存するための設定ができます。定期的に使う文書などを本機に保存しておくと簡単に印刷できるので便利です。保存した文書は本機の操作で印刷するため、見られたくない文書を印刷する際などにも便利です。

[拡張機能]タブ

印刷データにテキストページやウォーターマーク（すかし文字）を付加するための設定ができます。



プロファイル

プリンタードライバーの設定内容をプロファイルとして保存できます。保存したプロファイルはいつでも呼び出すことができるので、よく使用する設定を保存しておくとう便利です。

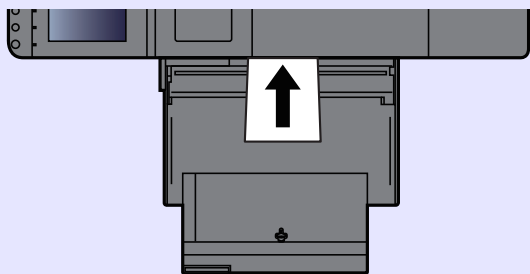
標準に戻す

クリックすると設定内容を初期値に戻すことができます。

はがきや封筒に印刷する

はがきや封筒に印刷するときは、カセットまたは手差しトレイを使って印刷します。

1 はがきや封筒をセットする



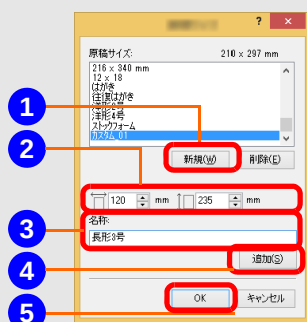
カセットへのはがきや封筒のセット方法
 ▶使用説明書3章「本機を使用する前に」の「カセットにはがき、封筒をセットする」参照
 手差しトレイへのはがきや封筒のセット方法
 手差しトレイに用紙をセットする▶19ページ

ワンポイント

はがきや封筒に印刷するときは、手差しトレイ、またはカセットを使って印刷できます。

原稿サイズの登録について

不定形用の紙や、リストにないサイズの封筒を使用したいときは、[基本設定]タブにある[原稿サイズ]ボタンをクリックし、表示された画面で用紙サイズを登録します。
 登録したサイズは、[出力用紙サイズ]メニューから選択できるようになります。



- ① [新規] ボタンをクリックしてください。
- ② 用紙サイズを入力してください。
- ③ 用紙の名前を入力してください。
- ④ [追加] ボタンをクリックしてください。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックしてください。

2 印刷設定を行う



- ① 印刷設定画面を表示してください。

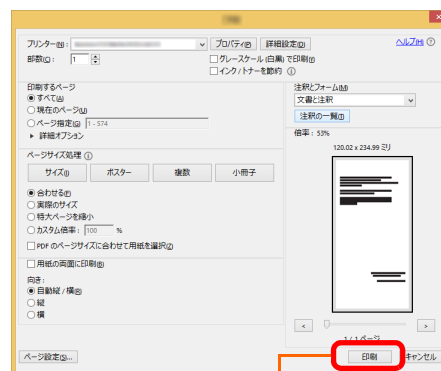
印刷のしかた▶20ページ

- ② [基本設定] タブをクリックしてください。
- ③ 出力用紙サイズを選択してください。

ワンポイント

選択したいサイズがリストにない場合は、[原稿サイズ] ボタンをクリックし、表示された画面で用紙サイズを登録してください。

- ④ [はがき] または [封筒] を選択してください。
- ⑤ [手差しトレイ] を選択してください。
- ⑥ [OK] ボタンをクリックしてください。
- ⑦ [OK] ボタンをクリックしてください。



印刷を中止するときは

印刷の中止方法を説明します。

パソコンで印刷を中止する

プリンタードライバーで印刷を実行した後、本機で印刷が始まる前に中止したいときは、次の操作を行ってください。

- 1 Windows 画面右下のタスクバーに表示されるプリンターアイコン()をダブルクリックしてダイアログボックスを表示してください。
- 2 印刷を中止したいファイルをクリックし、[ドキュメント]メニューから[キャンセル]を選択してください。

本機での印刷を中止する

本機で印刷が始まっている場合は、操作パネルの[ストップ]キーを選択して中止操作を行います。



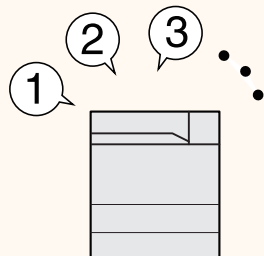
- 3 [中止]を選択し、確認画面で[はい]を選択します。

べんりな機能

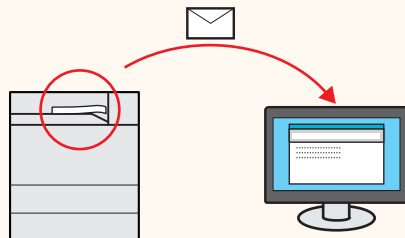
知っておくとべんりな機能をご紹介します。

効率よく作業したい

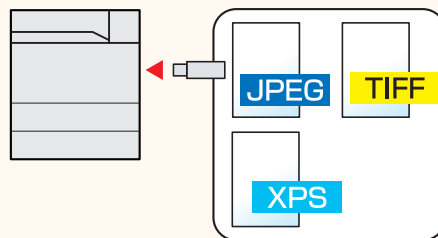
よく使う機能をワンタッチで呼び出す(プログラム)



印刷が終わったことをメールで知らせる(ジョブ終了通知)



JPEG/TIFF/XPSファイルの画像サイズを調整して印刷する(USBメモリーからの印刷)



よく使う機能をかんたんに設定したときに便利です。よく使う設定をプログラムに登録すると、プログラム番号を押すだけでその設定を呼び出すことができます。ワンタッチで呼び出せるので、別の人が代わりに作業することもできます。

▶使用説明書5章「本体側の操作」の「よく使う機能呼び出す(プログラム)」参照

文書进行处理している間に、他の作業をしたいときなどに便利です。大量の文書进行处理するときや、他の作業が立て込んでいるときなど、印刷が終わったことを自分のパソコンにメールで知らせることができます。印刷が終わるまで近くで待っている必要がないので、無駄な時間が省けます。

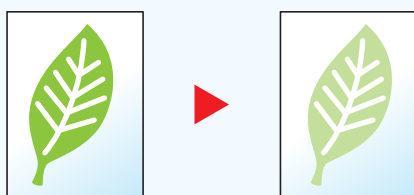
▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「ジョブ終了通知」参照

USBメモリーからJPEG、TIFFまたはXPSファイルを印刷するときに、画像サイズを調整することができます。

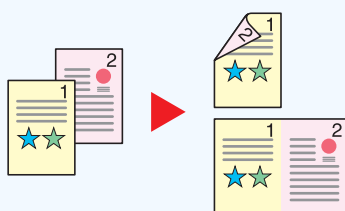
▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「JPEG/TIFF印刷方法」と「XPS印刷サイズ調整」参照

経費を節約したい

トナーの消費をおさえて印刷する(エコプリント)

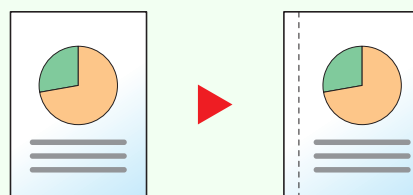


用紙を節約して印刷する(用紙節約印刷)



資料をきれいに作りたい

ステープルするために余白をつける(とじしろ)



トナーを節約したいときに便利です。試し印刷や社内での確認用資料など、内容が確認できればいい程度の資料を作成するときに使用すると、トナーを節約できます。高品質な印刷が必要でないときに利用できます。

▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「エコプリント」参照

用紙の両面に印刷したり、2枚以上の複数枚の原稿を1枚の用紙にまとめて印刷したりすることができます。

▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「ページ集約」、「両面」参照

ファイリングする資料を作るときなどに便利です。

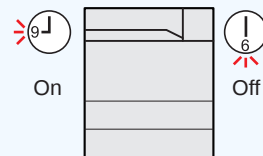
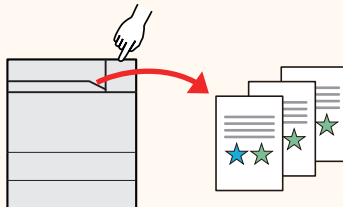
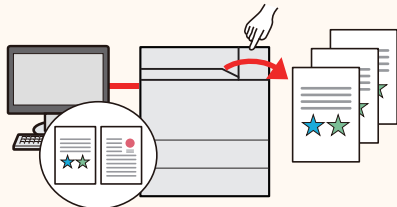
原稿の画像の位置をずらして、印刷した文書を綴じるためのとじしろ(余白)をつけます。

両面印刷のときは、おもてとうらのとじしろを同じ位置に合わせることもできます。

▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「とじしろ/センター移動」参照

効率よく作業したい

経費を節約したい

印刷する文書やジョブを保存する
(ジョブ保存)よく使う文書は本機に保存する
(ユーザーボックス)使いかたに合わせて節電する
(省エネ機能/週間予約設定)

定期的に使う文書をかたんに印刷したいときに便利です。
印刷する文書を、パソコンから本機に保存します。
印刷設定などが省けるので、他の人に作業を頼むこともできます。

🔍 ▶使用説明書4章「パソコンからの印刷」参照

よく使う文書を共有したいときに便利です。
よく使用する文書を本機に保存しておくと、必要なときに操作パネルから印刷することができます。
複数のユーザーで文書を共有することができます。

🔍 ▶使用説明書5章「本体側の操作」の「ユーザーボックスとは」参照

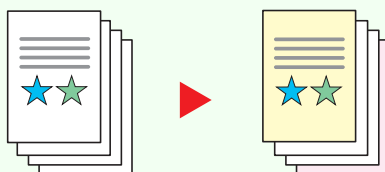
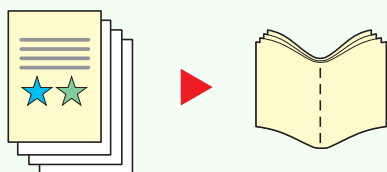
本機は低電力モードやスリープ状態になる省エネ機能を備えています。操作に応じて節電復帰レベルを設定できます。
また、各曜日で指定した時刻に、自動的に電源オフにしたり復帰させたりすることもできます。

🔍 ▶使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「省エネ機能を使う」参照
▶使用説明書8章「システムメニュー」—「日付/タイマー/節電」—「週間予約設定」参照

資料をきれいに作りたい

冊子を作る(小冊子)

表紙をつける(表紙付け)

印刷する文書にスタンプを押す
(文字スタンプ/連番スタンプ)

配布する資料を作るときなどに便利です。
原稿から、雑誌やパンフレットのような冊子を作ることができます。
原稿を見開き両面に印刷して、仕上がった印刷を重ねて折ると冊子になります。
表紙だけをカラー紙や厚紙などの別の用紙に印刷することもできます。

🔍 ▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「小冊子」参照

印象づけたい資料を作るときなどに便利です。
原稿の1ページ目と最終ページをカラー紙や厚紙などの別の用紙に印刷すること(表紙付け)ができます。

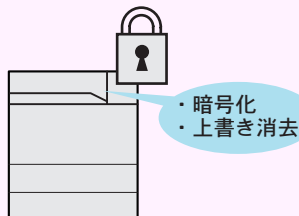
🔍 ▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「表紙付け」参照

印刷する文書に文字や日付を付加したいときに便利です。
任意の文字や日付などを、スタンプのように追加することができます。

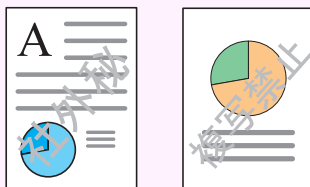
🔍 ▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「文字スタンプ」、「連番スタンプ」参照

セキュリティを強化したい

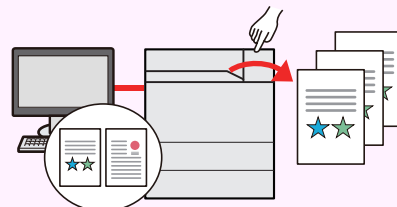
ハードディスク/SSD内のデータを
守る(暗号化/上書き消去)



文書の不正使用を防ぐ
(ウォーターマーク)



印刷した文書の持ち去りを防ぐ
(プライベートプリント)



ハードディスク/SSD内に残った不要なデータを自動的に上書き消去します。
データを暗号化してハードディスクに書き込み、外部への流出を防ぎます。

▶使用説明書8章「システムメニュー」-「システム/ネットワーク」-「データセキュリティ」参照

文書に、印刷すると浮き出る地紋を埋め込みます。
「社外秘」や「複写禁止」などの状態を示して、不正使用を防ぐことができます。

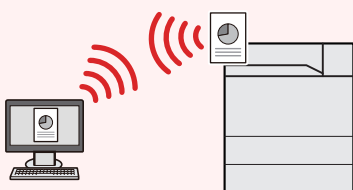
▶プリンタードライバー操作手順書11章「拡張機能」の「ウォーターマーク」参照

プリンターから印刷するデータを一時的に本体のボックスに保存し、本体側で印刷を実行することで、印刷した用紙の持ち去りを防ぐことができます。

▶使用説明書4章「パソコンからの印刷」の「本体に保存したデータを印刷する」参照

もっと使いこなしたい

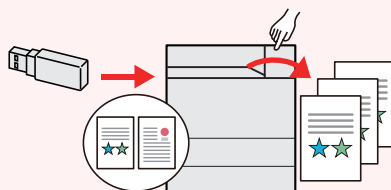
ネットワーク配線を気にせずに設置したい(ワイヤレスネットワーク)



無線LAN環境があれば、ネットワーク配線を気にせずに本機を設置することができます。また、Wi-Fi Direct等にも対応しています。

▶使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「ワイヤレスネットワークを設定する」、「Wi-Fi Directを設定する」、「NFCを設定する」参照

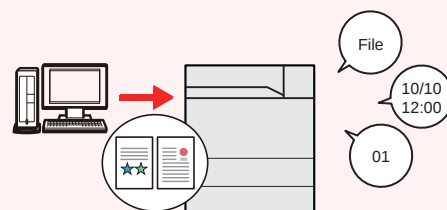
USB メモリーを使う
(USB メモリー)



外出先で文書を印刷したり、パソコンが使えないときなどに便利です。
USB メモリーを本機に接続し、メモリー内に保存されている文書を印刷します。

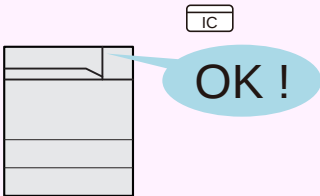
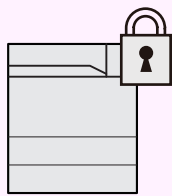
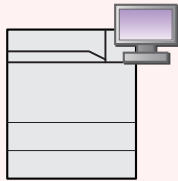
▶使用説明書5章「本体側の操作」の「USB メモリーの操作」参照

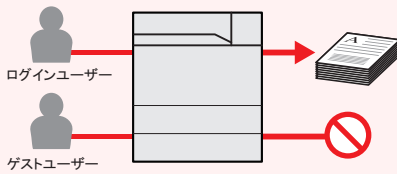
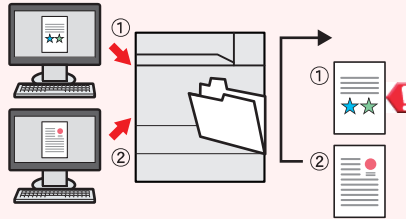
文書に名前をつける
(文書名入力)



履歴やステータスを確認するときに便利です。
ジョブに名前や日時、ジョブ番号の情報を付けることができます。

▶使用説明書6章「さまざまな機能を使う」の「文書名入力」参照

セキュリティを強化したい		もっと使いこなしたい
IC カードでログインする (IC カード認証)	セキュリティを強化する (管理者向け各種設定)	業務に合わせて機能を拡張する (アプリケーション)
		
ログインユーザー名やパスワードを入力することなく、IC カードをタッチするだけでログインできます。 🔍 ▶ICカード認証キットの使用説明書参照	本機では、セキュリティを強化するために、管理者が設定できる機能をいろいろ用意しています。 🔍 ▶使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「セキュリティを強化する」参照	アプリケーションをインストールして機能を拡張することができます。お客様の業務内容に合わせた認証機能などのアプリケーションを提供することで、日常の業務をより効率的に行えるようサポートします。 🔍 ▶使用説明書5章「本体側の操作」の「アプリケーションとは」参照

もっと使いこなしたい		
一般ユーザーが使える機能を制限する (ゲスト認可設定)	エラーが発生したジョブを後回しにする (ジョブスキップ機能)	リモートで本機を操作する (Command Center RX)
		
本機にログインできないユーザーに対して、本機の機能を制限付きで使えるようにできます。認証操作無しで本機を使用できるので、大多数のユーザーを同じ権限で管理する場合などに便利です。 また、ゲスト認可設定でカラー印刷を禁止しておき、ログインしないとカラー印刷を使用できなくするなど、経費節約の目的でも使用することができます。 🔍 ▶使用説明書9章「ユーザー認証、集計管理(ユーザー管理、部門管理)」の「ユーザー管理とは」参照	指定したサイズや厚紙など、印刷したい用紙がカセットになくてエラーが発生した場合、そのジョブを自動的に後に回して他のジョブを先に印刷します。 🔍 ▶使用説明書8章「システムメニュー」―「日付/タイマー/節電」―「エラージョブのスキップ」参照	パソコンからリモートで、本体にアクセスし、データの印刷などの操作ができます。 管理者は、本体の動作設定や管理設定を効率的に行うことができます。 🔍 ▶使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「Command Center RXとは」参照

エラーが発生したら

エラーが発生すると、印刷を停止し、タッチパネルにエラー状況を表示します。

エラーガイダンスのみかた



エラー内容を確認して、適切な処理を行ってください。



色でエラーのレベルを示します。グレー、オレンジ、赤の順でエラーのレベルが高くなります。

エラー内容と処理方法を表示します。

前の手順を表示します。

次の手順を表示します。

次のボタンが表示される場合があります。

ボタン	説明
継続	ジョブを継続します。
中止	ジョブを中止します。
終了	エラーによりジョブを中止した場合は、[終了]を表示します。エラー内容を確認してください。[終了]を選択するとエラー表示が閉じます。

うまく印刷できないときは

印刷品質が悪いなど、印刷で思い通りの結果が得られない場合は、使用説明書10章「こんなときには」の「一般的なトラブル」を参照してください。

紙づまりが発生したら

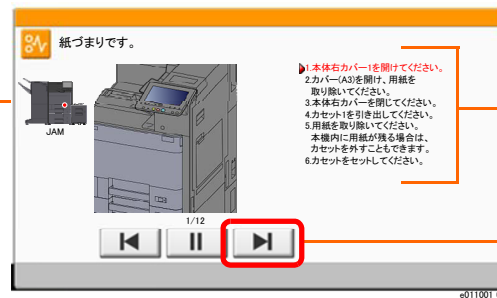
紙づまりが発生すると、印刷を停止し、タッチパネルに「紙づまりです。」を表示します。

紙づまりガイダンスのみかた



タッチパネルに表示された手順に従って紙づまりを処理してください。

紙づまりの位置を表示します。



処理の手順を表示します。

次の手順を表示します。



前の手順を表示します。



最初の手順を表示します。

トナーコンテナ・廃棄トナーボックスの交換

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスのご購入やご相談は、京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社にお問い合わせください。

トナーコンテナ

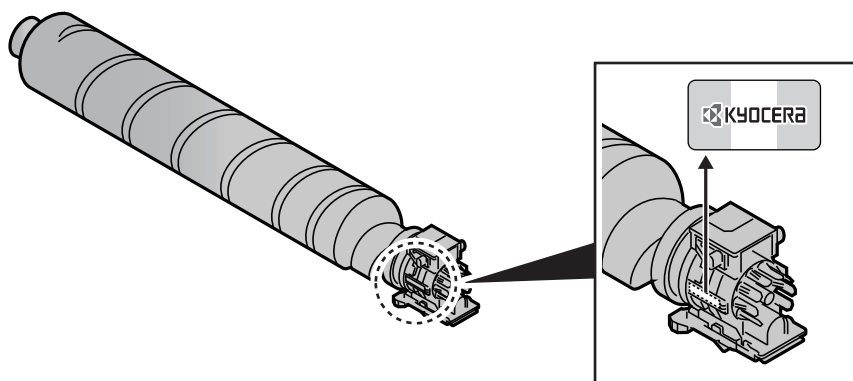
トナーコンテナは、タッチパネルに「トナー [C] [M] [Y] [K]がありません。」と表示されたときに交換します。

トナーコンテナの交換方法については、使用説明書10章「こんなときには」の「消耗品の交換と補充」を参照してください。

トナーコンテナの型番号

シアン (C)	マゼンタ (M)	イエロー (Y)	ブラック (K)
TK-8801C	TK-8801M	TK-8801Y	TK-8801K

印刷品質維持のため、トナーコンテナは弊社純正品の使用をお勧めします。
弊社製品には、数々の品質検査に合格した弊社純正品のトナーコンテナをご使用ください。
純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。
純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますので、ご了承ください。
弊社純正消耗品には、以下のホログラムシールが貼られています。

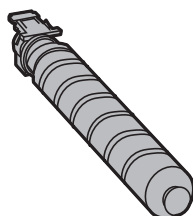


廃棄トナーボックス

廃棄トナーボックスは、タッチパネルに「廃棄トナーボックスがいっぱいです。」と表示されたときに交換します。

廃棄トナーボックスの交換方法については、使用説明書10章「こんなときには」の「消耗品の交換と補充」を参照してください。

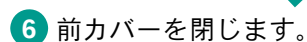
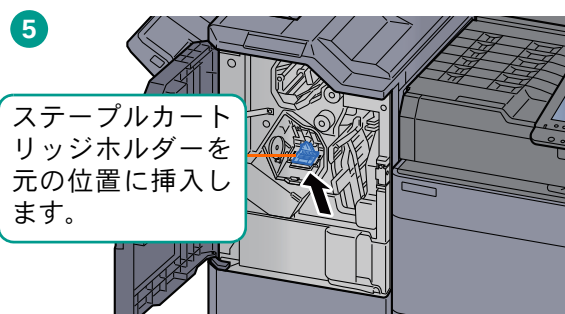
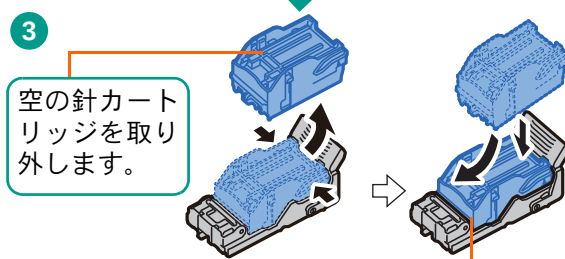
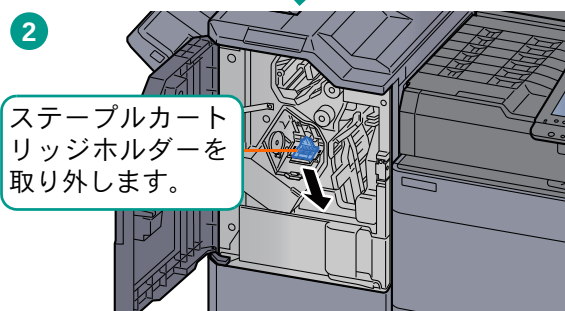
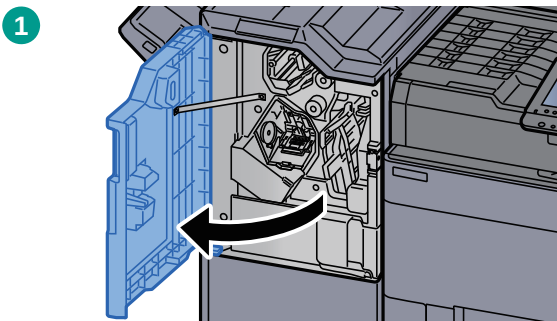
廃棄トナーボックスの型番号: WT-8500



ステープル針の補充

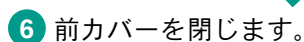
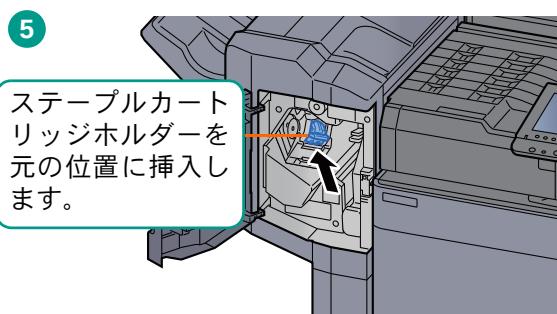
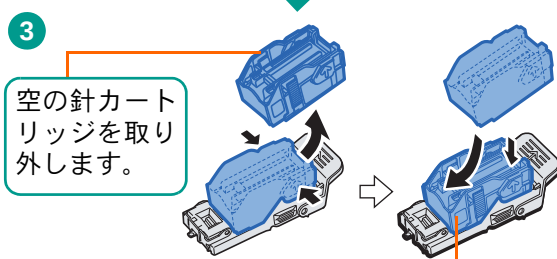
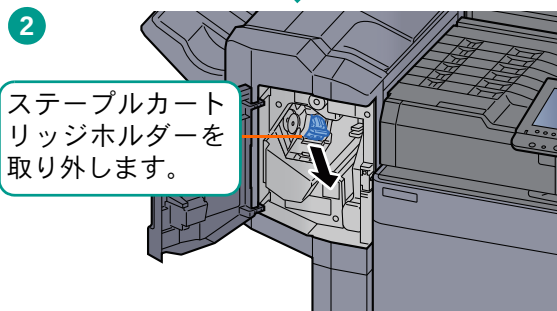
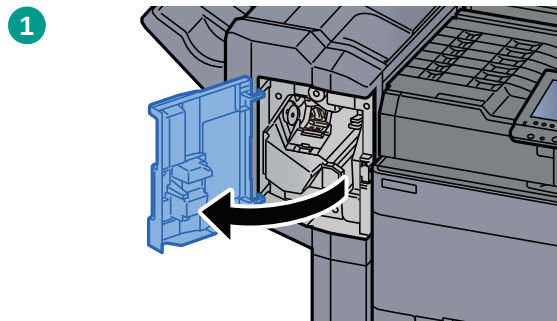
フィニッシャーを装着している場合、ステープル針がなくなったことを知らせる表示が操作部に出たときは、次の手順でステープル針を補給してください。

4,000枚フィニッシャーの場合



ステープル針の詳細な補充方法について
▶使用説明書10章「こんなときには」の「消耗品の交換と補充」参照

1,000枚フィニッシャーの場合



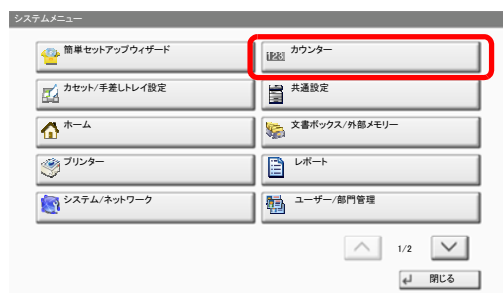
ステープル針の詳細な補充方法について
▶使用説明書10章「こんなときには」の「消耗品の交換と補充」参照

カウンターの確認

カウンターの確認

システムメニューで[カウンター]を選択すると、本機で行った印刷の枚数を確認できます。

システムメニュー /
カウンター

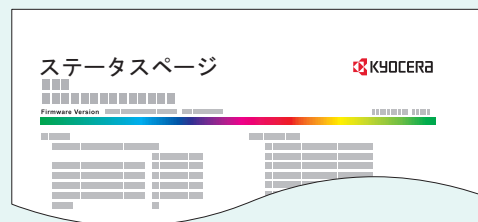


カウンターの確認方法について

▶使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「カウンターを確認する」参照

レポートの印刷

レポートの印刷



システムメニューで[レポート]を選択すると、ステータスページなど、本機の設定や状態を確認するための各種レポートを印刷することができます。

システムメニュー /
カウンター



1

2 [レポート]→「レポート印刷」の[次へ]の順に選択します。

3 印刷するレポートの[印刷]を選択します。確認画面で[はい]を選択すると、レポートの印刷が開始されます。
印刷できるレポートの種類は以下のとおりです。

- ・ステータスページ
- ・フォントリスト
- ・ネットワークステータス
- ・サービスステータス
- ・オプションネットワークステータス
- ・設定情報リスト



▶使用説明書8章「システムメニュー」の「レポート」参照

日付と時刻の設定

日付と時刻を設定する場合は、次の手順で行ってください。

日付と時間を入力する

ワンポイント

管理者権限を持つユーザーでログインする必要があります。8 ページの「ログイン画面が表示されたときは」を参照してください。

1

システムメニュー /
カウンター



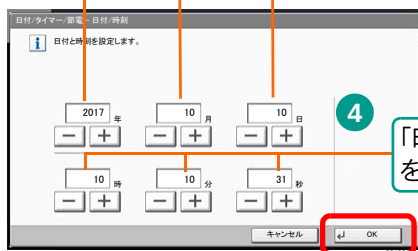
2

[✓]→[日付/ タイマー/節電]→「日付/時刻」の
[変更]の順に選択します。



3

「年」、「月」、「日」
を入力します。



4

「時」、「分」、「秒」
を入力します。

5

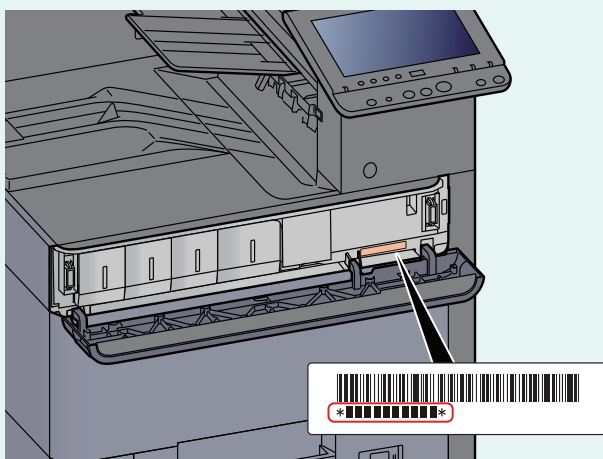
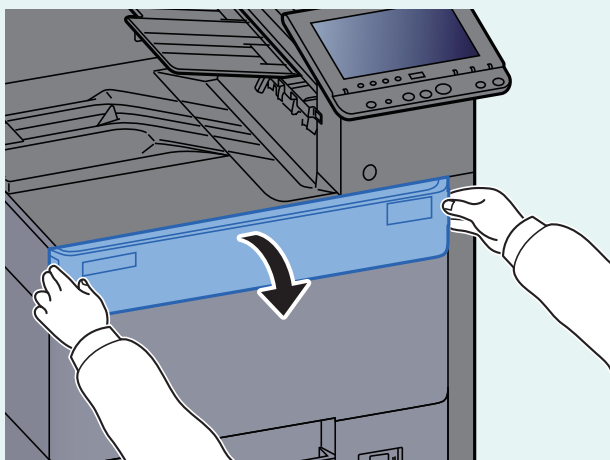
[OK]を選択します。

ワンポイント

工場出荷時、日付の表示形式は年月日の順に設定されています。また、時差(本機を使用する地域)は日本(+09:00 大阪、札幌、東京)に設定されています。これらを変更する場合は、使用説明書2章「設置と機械のセットアップ」の「日付と時刻を設定する」を参照してください。

本機のシリアル番号の確認

シリアル番号の確認



本体のシリアル番号は、図の位置に記載しております。

ワンポイント

本機のシリアル番号はお問い合わせの際に必要となる場合があります。お問い合わせの際は、シリアル番号の確認を行ってからご連絡をお願いいたします。

商標について

- Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows Server 2012、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10およびInternet Explorerは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- AppleTalk、Bonjour、Macintosh、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- その他、本書中に記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中には ™ および®は明記していません。

初期化について

お客様の大切な個人情報の漏洩防止のため、機械を廃棄または、入れ替える際には使用済みの機械について、不要なデータを消去（初期化）することをお勧めします。

詳しくは、使用説明書11章「付録」の「廃棄について」を参照してください。

QUALITY CERTIFICATE

この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。



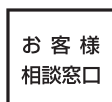
お客様相談窓口のご案内

弊社製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラドキュメントソリューションズ株式会社 京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社

〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号

<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp>



0570-046562

受付時間

● 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
(土曜、日曜、祝日および当社指定休日は除く)

市内通話料金でOK
ナビダイヤル® 市内通話料金でご利用いただけます。

初版 2017.3
302RR5603001

